

食品中の放射性物質 に対する新潟市の取り組み

新潟市保健所
所長 月岡 恵

新潟市の食品中の放射性物質検査について (平成23年度)

新潟市は平成23年12月にゲルマニウム半導体検出器を導入

1 食品の検査体制

(平成24年1月6日～平成24年3月31日)

主な採取検体	頻 度	1～3月
青果物	10検体/週	109
水産物	1検体/2週	2
豚肉	2検体/月	6

※新潟県産牛肉は、新潟県が全頭検査を実施しています。

2 検体採取先

(1) 直売所 (2) 農業協同組合 (3) 漁業協同組合 (4) 量販店
(5) その他

3 広報について

検査結果は、随時、報道機関への情報提供と市ホームページに公開しています。

新潟市の食品中の放射性物質検査について (平成24年9月末までの実績と今年度の予定)

1 食品の検査実績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

主な採取検体	頻 度	実施検体数
青果物	10検体/週	231
水産物	1検体/2週	11
豚肉	2検体/月	16
玄米	9月	51
合 計		309

2 今年度の予定 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

主な採取検体	頻 度	予定検体数
青果物	10検体/週	600
水産物	1検体/2週	
豚肉	2検体/月	
玄米	9月・10月	

放射性物質検査数 (新潟市 H24.9.30実施分まで)

食品群	検査件数		基準値超過件数	
	新潟県産	県外産	新潟県産	県外産
牛肉※	13	7	0	2
豚肉	19	3	0	0
青果物	288	52	0	0
玄米	51	0	0	0
水産物	13	0	0	0
合計	384	62	0	2

※ ゲルマニウム半導体検出器導入以前に外注検査

放射性物質検査数 (新潟県 H24.9.30実施分まで)

食品群	検査件数		基準値超過件数	
	新潟県産	県外産	新潟県産	県外産
農産物	2,374	2,109	0	1
畜産物※	3,408	252	0	2
水産物	209	324	0	0
加工食品	18	555	0	1
合計	6,009	3,240	0	4

※ 新潟県産牛について行う全頭検査分を含む。

市民持ち込み食材の 放射性物質検査を開始しました (平成24年10月から)

- 簡易型スペクトロメーターによる放射性セシウムスクリーニング法による検査
- 自家消費のための食材で、営業を目的としない食材に限ります。
- 完全予約制。電話または窓口にてお申し込みください。(TEL 025-212-8230)
- 場所：新潟市中央区紫竹山3-3-11
新潟市 保健所食の安全推進課
- 1回の検査には、およそ1時間程度かかります。(説明時間等含む)